

地域とともに、 お客さまとともに、 時代の変化に 合わせて成長する



取締役 兼 代表執行役頭取
林 正博

福井を基盤とする金融グループ 「Fプロジェクト」が始動

2021年10月1日付で福邦銀行が実施した普通株式による第三者割当増資を福井銀行が引受け、新たなグループ体制がスタートしました。2019年に福邦銀行と包括提携の検討を開始して以来、約2年をかけて様々な取組みを進めてきたこともあり、大きな混乱もなく新たなグループ体制が順調にスタートを切れたことに安堵しています。しかしながら、両行の連携の目的は地元福井

の持続的発展に貢献することです。福邦銀行との新たなグループ体制での取組みの真価が問われるのはこれからであり、地域金融機関として、責任の重さに身が引き締まる思いです。「福井銀行」「福邦銀行」の2つのブランドを維持し、これまで築き上げてきたそれぞれの強みを活かして地域経済の発展とお客さまサービスの一層の向上に努めてまいります。一方で、店舗・ATM戦略の連携による投資抑制、本部機能の統合によるコストの削減と業務運営の効率化により、シナジー効果の最大化・最速化の早期実現を図ります。

「観光地域商社」「人材派遣・人材紹介会社」 の運営による地域経済の活性化

今後、両行協働での取組みとして、「観光地域商社」および「人材派遣・人材紹介会社」の運営を行います。「観光地域商社」では、北陸新幹線の敦賀延伸や中部縦貫自動車道の全線開通を控え、その効果を最大限に発揮させるため、外国人旅行者向けの観光商品の開発や福井県の魅力の発信等により、観光産業の発展と地域経済の活性化を図ります。また、「人材派遣・人材紹介会社」では、福井県内企業の人材ニーズに対して、専門人材の紹介、両行OB・OGの派遣・紹介を行うことにより、お客さまのさらなる成長・発展に貢献してまいります。

コンサルティング機能の強化に向けた 本部組織の改編

2021年10月に福井銀行の本部組織の改編を行いました。福井県内の人口減少と少子高齢化の進展が想定されるなか、地域経済の持続的な発展のためには質の高い課題解決策を提供することが必須であり、2018年4月にコンサルティング業務を専門とする組織を立ち上げて以来、継続的に体制の強化を図ってきました。その成果もあってコンサルティングのレベルは向上し、活動量も着実に増加していますが、お取引先企業が抱える経営課題が多様化、複雑化しているなか、限られた経営資源で最大限の効果を発揮するため、グループ内に分散していた法人のお客さまへのコンサルティング機能をグループ会社である「福井キャピタル&コンサルティング」に集約する一方で、個人のお客さま向けコンサルティングの機能はプロジェクトチームを新設し、これまでの取組みをさらに強化いたします。同時に、グループ間の垣根を超えた戦略的な人員配置を行い、銀行本体

で活躍する中堅・若手を中心にグループ内での人財交流を行い、グループ全体の活性化および人財育成を図ります。

地域でのサステナビリティへの取組みを 先導し持続的な発展に貢献

持続可能な社会の実現に向け、気候変動などの環境問題など地域社会を取り巻く様々な課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を実現するため、2021年9月、「福井銀行グループ サステナビリティ基本方針」を策定しました。サステナビリティへの取組みは、企業として重要な経営課題となっております。当行グループは、より実効性の高い取組みに繋げていくため「サステナビリティ委員会」を設置し、能動的に取り組んでいきます。

また、サステナビリティへの取組みは当行グループのみならず、お取引先企業にも有益であると考え、地元企業へ広げる取組みを行っています。当行はこれまで、お客さまの成長支援・改善支援のため、お客さまの事業内容や経営課題を理解する「事業性理解」を行ってききましたが、サステナビリティの視点を加えることで、お客さまにとってより企業価値・経済価値の向上につながる経営課題を浮き彫りにすることができます。お客さまと一体となって社会課題を解決していくことで、お客さまの持続的な発展に寄与し、結果として当行の企業理念である「地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」につながると考えています。

これからも、より一層のご愛顧ご支援を心よりお願い申し上げます。